

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【公表番号】特表2013-536240(P2013-536240A)

【公表日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-051

【出願番号】特願2013-526099(P2013-526099)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
C 0 7 K	14/705	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	7/06	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 K	39/39	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	37/02	
C 0 7 K	14/705	Z N A
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	7/06	

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月18日(2014.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド及びWT1ペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項2】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド及びsurvivinペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項3】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、YKL-40ペプチド及びGP100ペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項4】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6を含み、survivinペプチドは配列番号：7を含み、かつ、WT1ペプチドは配列番号：8を含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4 のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6 を含み、survivinペプチドは配列番号：7 を含む、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

IL-13R 2ペプチドは配列番号：1 - 4 のいずれかを含み、EphA2ペプチドは配列番号：6 を含み、YKL-40ペプチドは配列番号：10 を含み、かつ、GP100ペプチドは配列番号：11 を含む、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

1 以上のペプチドが樹状細胞にコードされている、請求項 1 - 6 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

アジュバントをさらに含む、請求項 1 - 6 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

アジュバントが、モンタニド (Montanide) ISA-51 である、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド及びもう 1 つのペプチドを含む、医薬組成物。

【請求項 11】

他のペプチドがsurvivinペプチドである、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

他のペプチドがWT1ペプチドである、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

他のペプチドがYKL-40ペプチドである、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

他のペプチドがGP100ペプチドである、請求項 1 0 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

脳がんを治療、予防又は管理するための、請求項 1 - 6 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

ヘルパー T 細胞エピトープをさらに含む、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

ヘルパー T 細胞エピトープが、PADREペプチド、破傷風トキソイドペプチド、又はHBV₁₂ 8-140 コアペプチドである、請求項 1 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

免疫応答調整物質をさらに含む、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 19】

免疫応答調整物質が、poly-ICLC 又はイミキモドである、請求項 1 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 20】

医薬組成物が、皮下又は節内投与用に製剤化されている、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド、WT1ペプチド、ヘルパー T 細胞エピトープ及びアジュバントを含む第 1 の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第 2 の医薬組成物と、を組み合わせてなる医薬。

【請求項 22】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) IL-13R 2ペプチド、EphA2ペプチド、survivinペプチド、ヘルパー T 細胞エピトープ及びアジュバントを含む第 1 の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第 2 の医薬組成物と、を組み合わせてなる医薬。

【請求項 2 3】

脳がんの治療、予防又は管理のための組み合わせ医薬であって、(i) 樹状細胞にロードされたIL-13R₂ペプチド、樹状細胞にロードされたEphA2ペプチド、樹状細胞にロードされたYKL-40ペプチド、樹状細胞にロードされたGP100ペプチド及びヘルパーT細胞エピトープを含む第1の医薬組成物と、(ii) 免疫応答調整物質を含む第2の医薬組成物と、を組み合わせてなる医薬。

【請求項 2 4】

グリオーマに対するワクチン接種のための、EphA2₈₈₃₋₈₉₁を含む組成物であって、CTL応答を生じさせるのに十分な条件下で患者に導入される、組成物。